

県 関 係 文 献 紹 介

○ 稲田和久・上野哲郎・久後地平

「水に棲む昆虫展」解説本 A4, 44p.

1997年6月14日～7月21日、姫路科学館において「水に棲む昆虫展」が開催され、それらの解説本として出版されたものである。カワゲラ、トビケラ類が主体でホタル類についての解説もある。図も多く入っていて大変わかりやすい。本書は相坂耕作氏よりお送り頂いた。厚く御礼申し上げる。(T).

○ Awajiensis 05 (March, 1997)

自然環境研究所刊

特に昆虫に関しての報文はないが、“淡路島と地震”といった興味ある報文がふくまれている。(T).

○ 監修・兵庫県

編集 兵庫県自然保護協会(1997)

RED DATE ひょうごの野生動物

(神戸新聞総合出版センター刊。定価1,600円+税)

兵庫県が“兵庫の貴重な自然～兵庫県版レッドデータブック～”を作成(平成7年3月)したが、その貴重性ランクに対応したもので構成、種の選定、貴重種の評価基準としては(1)人為性、(2)生態の特殊性、(3)学術性が考慮されてまとめられている。

昆虫は138種収録されているが、かなり流動性のものが多くいるのでどの時点で押さえるのか色々問題があるであろう。とにかく、多くの執筆者の原稿をとりまとめられた朝日 稔先生は大変だったろうと思われる(当会の会員の方々も多く執筆されている)。

ただこのような貴重な野生動物をこれからどの様に取り扱ってゆくべきであるのかとなると難問題である。日頃、日々自然破壊のすすむ現状で野生動物に眼をむけてくれる人がいるのかどうか心もとない次第である。

さて余談ではあるが、筆者の手許にこの種各県単位でのレッドデータブックが次のように積まれている(発行順)。鳥取県(1993)、島根、神奈川、山口、兵庫、広島各県(1995)、三重県(1996)、島根、長野県(1997)など。後から発行されるもの、また県関係の直接編集・発刊に加わったものにはかなり豪華本が出版されていて驚いている。(T).